

うさぎぐみだより

6月号



2歳児

《 目標 》

- ◎安定した生活リズムの中で、気持ちよく過ごす。
- ◎保育者や友達と一緒に、砂や水を使って遊ぶことを喜ぶ。



＜ 保育活動 ＞

- 保育者に気持ちを受け止めてもらいながら、簡単な身の回りのことをしようとする。
- 自分でスプーンやフォークを使って意欲的に食べる。
- 保育者に誘われトイレで排泄したり、自分から出たことを知らせたりする。
- 興味のある遊びを見つけて、体を動かして遊ぶ。
 (室内) ブロック、ままごと・ボール遊び
 お絵描き・シール貼り、新聞紙遊び など
 (戸外) 砂・水遊び・すべり台・虫さがし など
- 保育者や友達と一緒に、体操する。
 体操：「かえるのたいそう」「どうぶつたいそう1・2・3」 など



ダンゴムシ、
いるかな？



うさぎ組探検隊 出発！！

「せんせい、ダンゴムシみつけよう」と園庭に出るとすぐ、すべり台でもなく砂場でもなく、畑や植木鉢の下を探し始めるようになった子が増えてきました。散歩に出かけた先の小学校や公園でもダンゴムシを探すことを楽しんでいます。まるで『探検隊』のように下を向いて探しているの、虫メガネ（ガラスなし）を用意してみました。『探検隊』というより、“探偵”のように虫メガネで地面を覗きながら歩いていく姿が微笑ましくとても可愛らしいです。虫メガネというアイテムで更にダンゴ虫探しが盛り上がるなか、「てんとうむしいたよ」「ミミズいた」と他の虫も見つけて喜んでいます。

これからも子どもたちの好奇心をくすぐるアイテムを準備し、一緒に楽しんでいこうと思います。



ダンゴムシさん、
どこにいるの～！



虫のメガネで
見てみよう！



虫メガネ（ガラスなし）



小学校に行ったよ！

☆「ぐるぐる～」楽しそうな子どもたちの声
が！！ジャングルジムの迷路をくぐったり越
えたり。全身を使って楽しみました。

